

東京音楽大学

Tokyo College of Music

Symphony Orchestra

シンフォニーオーケストラ 定期演奏会

2015. **11/27** 金

開演 19:00 (開場 18:30)

東京芸術劇場コンサートホール

チケット 1,500円 **全席指定**

L.v. ベートーヴェン
序曲「レオノーレ」第3番
A. コーブランド
クラリネット協奏曲
M. ムソルグスキー (ラヴェル編曲)
組曲「展覧会の絵」



Clarinet
コハーン・
イシュトヴァーン



Conductor
現田 茂夫

■ チケット前売り：電子チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード 261-004) <http://t.pia.jp>

東京芸術劇場ボックスオフィス 03-5391-3010 東京音楽大学 A 館地下カワイ売店 (店頭販売のみ)

■ 主催：東京音楽大学

■ 後援：豊島区

■ お問い合わせ：東京音楽大学 演奏課 03-3982-2496

現田 茂夫 *Shigeo Genda*

東京生まれ。東京音楽大学作曲指揮専攻（指揮）で汐澤安彦、三石精一両氏に師事。その後東京藝術大学で佐藤功太郎、遠藤雅古両氏に師事。1985年安宅賞受賞。

1986年二期会オペラ「ヘンゼルとグレーテル」でオペラ・デビュー後、「こうもり」等二期会オペラで活躍する一方、オーケストラコンサートでも実績を積む。1987年新星日本交響楽団指揮者に就任。1988年来日中のドレスデン・フィルに客演したのをはじめとして、国内外を問わず主要オーケストラを指揮し高評を得ている。1990年新星日響とヨーロッパ演奏旅行。同年ウィーン国立歌劇場に国費留学。1991年スロヴァキア・フィルに客演。1992年プラハ国立歌劇場日本公演の指揮者として客演。同年プラハ交響楽団の定期公演に初登場し、翌年「プラハの春」での『佐藤しのぶリサイタル』はセンセーショナルにヨーロッパで放送された。チェコを始めとしてイタリア、ドイツ等での客演も多い。1996年より13年間神奈川フィルハーモニー管弦楽団を指導し飛躍的に躍進させ、その功績も称えられ2009年4月より名誉指揮者の称号を得る。他の主要オーケストラとも数多く共演し高評を得ている。また、世界的チェリスト故ムスティスラフ・ロストロポーヴィチと2003年12月及び2004年10月皇后陛下の古希祝賀コンサートで共演し好評を博した。

オペラ指揮者としても経験豊かで、関西二期会では1994年「ラインの黄金」、1997年「ワルキューレ」、1998年「ナクソス島のアリアドネ」、2002年「天守物語」、2008年「セビリアの理髪師」を、東京二期会では1995年「チャルダッシュの女王」、1996年「フィガロの結婚」、「魔笛」を、文化庁オペラ研修所では1996年「ドン・ジョバンニ」を指揮。

また『佐藤しのぶドラマチック・リサイタル』（全国ツアー）、2001年夏「夕鶴」のタジキスタン/ウズベキスタン/東京公演、2004年秋にはプラチスラヴァでスロヴァキア国立歌劇場の「椿姫」を指揮し、さらに同日本公演でも好評を博した。

2002年から錦織健プロデュースオペラの音楽監督も務め「コシ・ファン・トゥッテ」、2004年「セビリアの理髪師」、2006年「ドン・ジョヴァンニ」、2009年「愛の妙薬」、2012年「セビリアの理髪師」、本年には「後宮からの逃走」の新演出で全国公演を行った。2005、2008年は栗山民也新演出「夕鶴」の全国公演、2011年にはアンサンブル金沢と金沢歌劇座、兵庫県立芸術文化センター他（5都市6公演）で「椿姫」を公演。昨年は市川右近新演出「夕鶴」の全国公演も行い高評を得た。

アントニオ・ペドロッチ国際指揮者コンクール（イタリア/トレント）の審査員や、NHK「FMシンフォニー・コンサート」のパーソナリティを3年間務めるなど、バラエティに富んだ活動を行なっている。

Clarinet

コハーン・イシュトヴァーン *Kohan Istvan*

ハンガリー・ブダペストで、クラリネット奏者の父とフルート奏者の母という音楽一家の下に生まれる。6歳でハンガリー国立音楽学校にてソルフェージュとリコーダーを、8歳の時に父親の手ほどきでクラリネットを始め、翌年には国立マダーチ劇場で1500人の観客を前に舞台デビューを果たした。

13歳でバルトーク音楽院（高等学校）英才教育コースに入学。2013年ハンガリー国立リスト音楽院（大学）卒業。音楽院在学中、カルリーノ国際音楽コンクール（イタリア）第1位、アントンエベルスト国際クラリネットコンクール（セルビア）第1位、国際クラリネット協会（ICA）主催ヤングアーティストコンクール史上最年少第1位など、国内外計15のコンクールで優勝・入賞する快挙を成し遂げる。第11回東京音楽コンクール木管部門第1位及び聴衆賞受賞。ハンガリーの若手芸術の分野で最も権威のある賞「ジュニア・プリマ・アワード」2013年度受賞。2013年7月に活動拠点を日本へ移し、演奏活動を行っている。

現在、特別特待奨学生として東京音楽大学大学院音楽研究科〔修士課程〕器楽専攻2年在学中。

東京音楽大学シンフォニーオーケストラ

Tokyo College of Music Symphony Orchestra

長い歴史に培われた伝統ある東京音楽大学シンフォニーオーケストラは、国内はもとより海外での演奏も積極的に行っている。国内に於いては、東京芸術劇場で毎年「定期演奏会」を行っている他、広島、高松、京都、名古屋、浜松、鎌倉、仙台などの各都市において「ユニセフチャリティー演奏会」を開催し好評を博している。

海外でも、これまでにアメリカ、中国、東西ドイツ、オーストリア、オランダ、ハンガリー、チェコ、ドイツなど延べ30都市以上で公演を行い、大成功を収めている。なかでも2009年春のミュンヘン、バンベルク、プラハ、ウィーン公演（指揮：広上淳一教授）では、最大の賛辞であるスタンディングオベーションと共に「学生オーケストラとは思えない、プロフェッショナルな演奏！」と驚きの声が上がった。さらに2012年3月のテプリチェ、プラハ、ブダペスト、グラーツ公演（指揮：小林研一郎名誉教授）でも、満員の観客を魅了する演奏を披露し、拍手が鳴り止まないほどの大喝采を浴びた。また近年では、ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン2012（有料公演）、第20回柳原音楽祭（東京都足立区）、上智大学創立100周年記念事業「平和への祈り～愛と希望～」（広島・エリザベト音楽大学ホール）、「東総の第九2012年・2014年」（東総文化会館）、日本スペイン交流400周年記念演奏会、癒しの森コンサート（長野県信濃町）、オーケストラの扉Ⅲ（府中の森芸術劇場）、音楽大学オーケストラ・フェスティバルなどで演奏を行い大好評を博した。2015年度は指揮者に現田茂夫氏を招聘し、定期演奏会をはじめ、第5回癒しの森コンサート、第6回音楽大学オーケストラ・フェスティバル2015で演奏を行う予定。

1団体10名様以上の場合、チケット代金が半額（750円）になります。

団体割引のお知らせ

① 代表者名（団体名） ② 郵便番号 ③ 住所 ④ 電話番号 ⑤ 枚数、を明記の上、下記のメールアドレスにお申込みください。チケットは当日代金とお引替えになります。お申込先：東京音楽大学演奏課 ensouka@tokyo-ondai.ac.jp